

「東北・MCバリューアップ1号投資事業有限責任組合」への出資について

株式会社七十七銀行（代表取締役頭取 小林 英文）は、2026年3月31日、三菱商事株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 中西 勝也、証券コード：8058）とともに、七十七パートナーズ株式会社（代表取締役社長 今野 晃）およびMCジャパン・グロース・パートナーズ株式会社（東京都港区、代表取締役社長 木澤 茂）が共同で運営する地域特化型ファンド「東北・MCバリューアップ1号投資事業有限責任組合」（以下「本ファンド」といいます。）に出資いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本ファンド設立の目的

当行では、地域企業の課題解決や事業承継等を支援するため、2021年に投資専門子会社として七十七パートナーズ株式会社を設立し、ファンド運営を通じて経営権取得を伴う投資（マジョリティ投資）およびハンズオンによる伴走型の経営執行支援を行っております。

当行グループとして地域企業の海外進出や地域産品輸出の支援の強化に取り組むなかで、当行グループの有する東北地域におけるお客様とのリレーションおよびネットワークと三菱商事グループの有する幅広い産業知見、事業基盤およびグローバルネットワークを活用し、国内外への販路開拓を軸に地域課題の解決および地域企業の成長支援を加速させるため、今般共同で地域特化型のファンドを立ち上げました。

当行グループでは、本ファンドによる投資を通じて、地域企業の価値向上および地域経済の活性化に貢献してまいります。

2. 本ファンドの概要

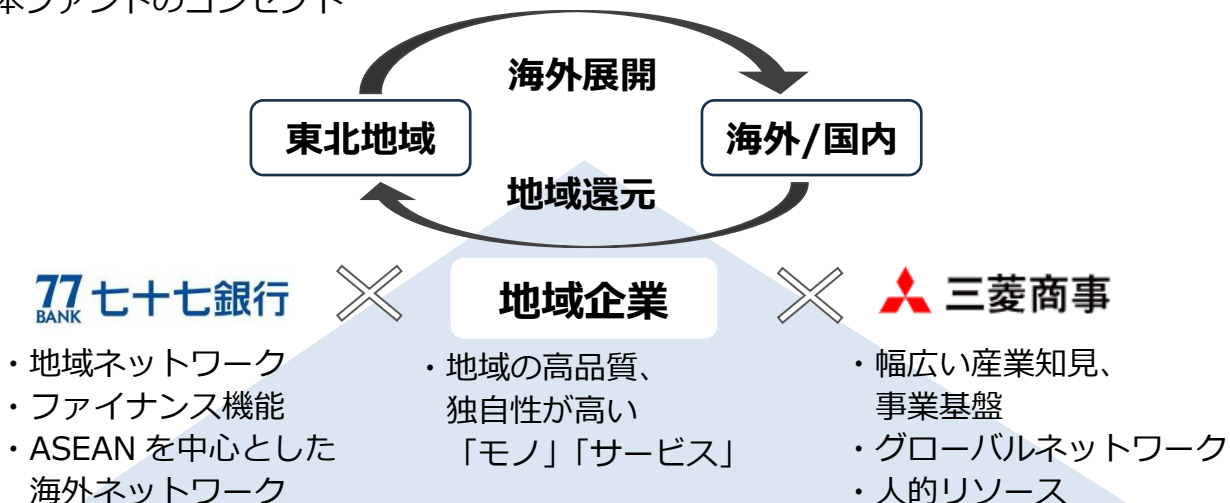
正式名称	東北・MCバリューアップ1号投資事業有限責任組合		
設立日	2026年3月31日	総額	50億円（設立日現在）
出資者	無限責任組合員（GP）：七十七パートナーズ株式会社 MCジャパン・グロース・パートナーズ株式会社 有限責任組合員（LP）：株式会社七十七銀行、三菱商事株式会社		
存続期間	10年間	投資期間	5年間
投資対象	事業拡大等の成長資金ニーズや事業承継に課題を有する東北地域の企業等		



七十七グループは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

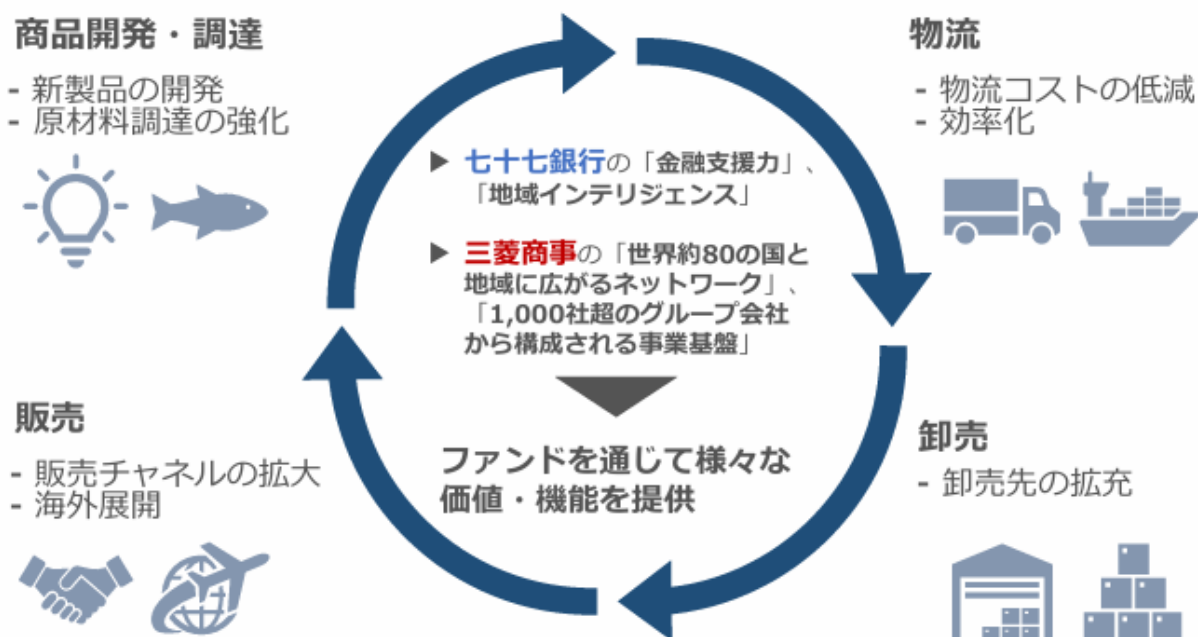
もっと、ずっと、地域と共に。

3. 本ファンドのコンセプト



4. 本ファンドによる提供機能

(1) バリューチェーンにおける機能補完・価値向上策の実施



(2) 経営基盤の強化・高度化



5. 運営会社の概要

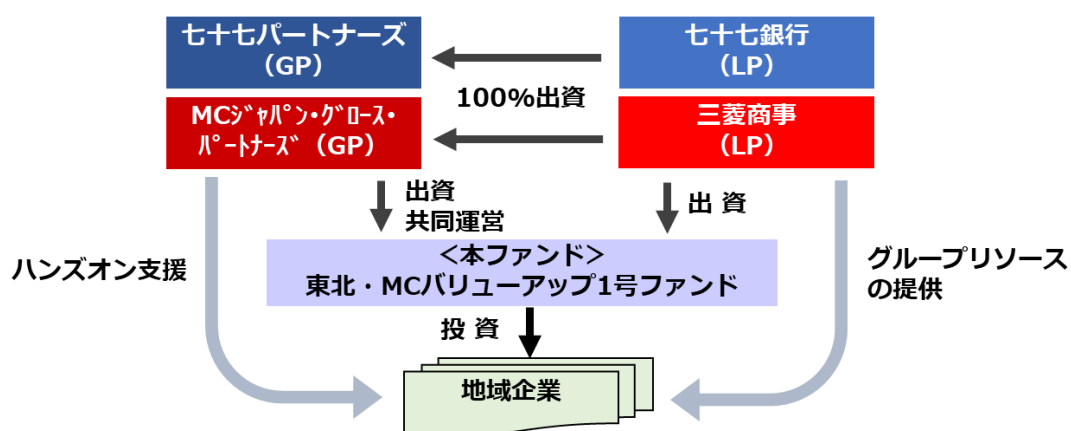
(1) 七十七パートナーズ株式会社

設立日	2021年12月9日
所在地	仙台市青葉区中央三丁目3番20号
代表者	今野 晃
資本金	100百万円
株主	株式会社七十七銀行（100%）
事業内容	ファンドの組成・運営、投資先に対する経営執行支援

(2) MCジャパン・グロース・パートナーズ株式会社

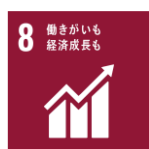
設立日	2026年2月25日
所在地	東京都港区港南2丁目16-5 NBF品川タワー6階
代表者	木澤 茂
資本金	62.5百万円
株主	三菱商事株式会社（100%）
事業内容	ファンドの組成・運営、投資先に対する経営執行支援
概要	国内中堅・中小企業の持続的な成長支援を目的に新設された投資運用会社であり、三菱商事グループのネットワーク等を活用し、投資先の経営陣と伴走しながら企業価値向上を図るとともに、地域経済の活性化に貢献することを目指しています。

(参考) 本ファンドのストラクチャー



以上

(関連するSDGs)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。
七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取組みを更に強化するため、2021年10月より「SDGs実践計画」を策定しております。